



トステム株式会社

サーモス引違い窓 指はさみ防止部品 (縦枠用) 取付け説明書

取付け説明書

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。
- この説明書は、取付け後、必ず施主様にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●誤った取付けを行うと指はさみ防止部品の機能が発揮されず、指などを挟んでケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 指はさみ防止部品の張付け面のホコリ・油・汚れなどをふき取ってください。
- 指はさみ防止部品は、平行になるように取付けてください。
- 本品は室外側障子サッシ枠・室内側障子サッシ枠のどちらか一方へ取付けてください。
- 合掌框には、合掌框用指はさみ防止部品をご使用ください。(裏面を参照ください。)
- 同梱ねじで固定できない場合は、現場に合わせてねじを用意してください。

■部品・ねじ一覧表

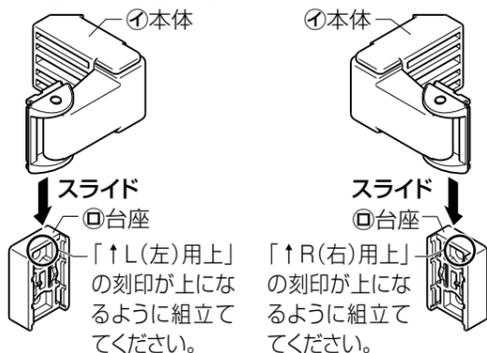
記号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
姿図							
入数	1組	1個	1枚	1個	2本	2本	2個

■取付け順序

1 指はさみ防止部品の組立て

- ①①本体を②台座に、上からスライドさせて組立てます。(台座の上下に注意してください。)

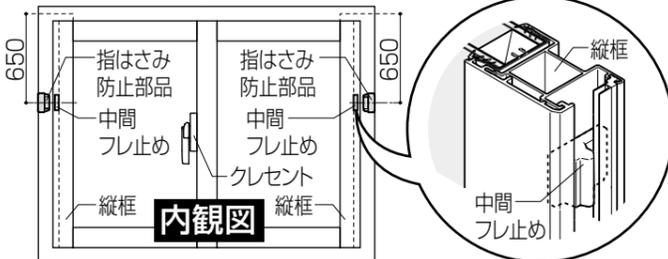
(室外側障子 L(左)用) (室内側障子 R(右)用)
(HKK, 室内側障子 L(左)用を含む)



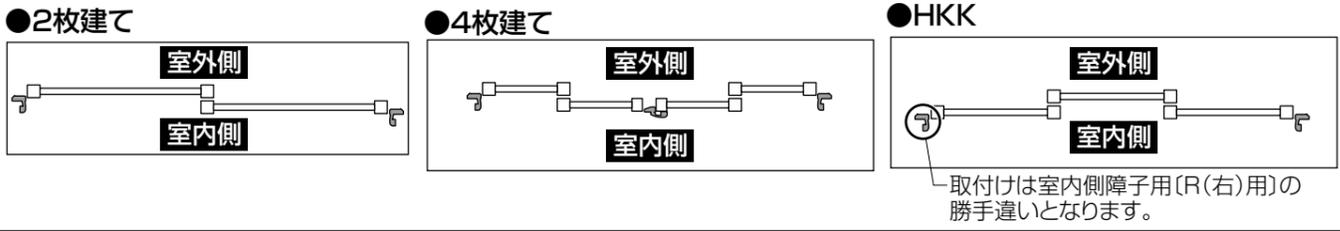
2 サッシ枠への指はさみ防止部品の取付け

- ①部品を取付ける高さを決めます。
※障子(縦框)に取付けられている中間フレ止め(上端より650mm)に合わせて指はさみ防止部品を取付けてください。
- ②部品を取付ける面のホコリ・油・汚れなどをふき取ります。
※取付け向きは、A図を参照してください。

【サッシへの取付け位置】



■A図 指はさみ防止部品取付け向き

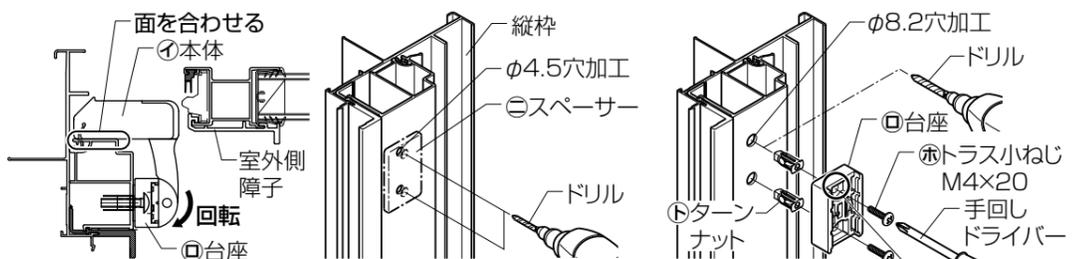


- ③指はさみ防止部品を取付けてください。

■取付け詳細

③-1 【室外側障子用(L(左)用)】

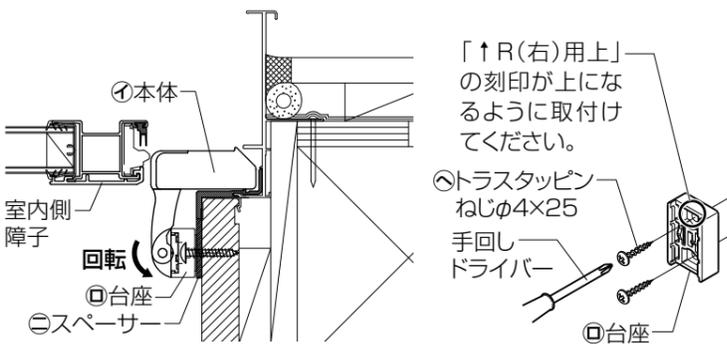
※HKK, 室内側障子 L(左)用は室内側障子(R(右)用)の勝手違いとなります。(③-2を参照ください。)



- ①①本体と②台座を組合わせたものと⑥スペーサーを重ねて位置を出します。
 - ②⑥スペーサーを残した状態でケガキをして⑥スペーサーを外してφ4.5の穴をあけます。
 - ③φ4.5の下穴をさらにφ8.2のドリルで穴をあけます。
 - ④④ターンナットを差込みます。
 - ⑤⑤ターンナットの位置に合わせて②台座の両面テープをはがし平行になるよう張付けます。
 - ⑥①本体を②台座よりスライドさせ外します。
 - ⑦②台座を⑤トラス小ねじで手締め固定します。
 - ⑧①本体を②台座に上からスライドさせて組立てます。
- ※⑥スペーサーは、室外側障子の場合、穴あけの位置合わせ以外では使用しません。

③-2 【室内側障子用(R(右)用)】

※HKK, 室内側障子 L(左)用は、本取付けの勝手違いとなります。

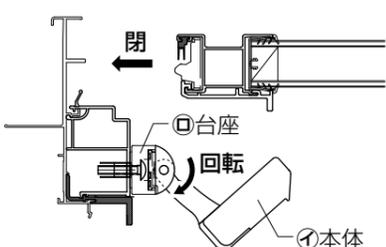


- ①①本体と②台座を組合わせたものを両面テープをはがし張付けます。(樹脂アングルと段差がある場合は⑥スペーサーを入れてください。)
- ②①本体を②台座より④スライドさせて外します。
- ③②台座を⑤トラス小ねじで手締め固定します。
- ④①本体を②台座に上からスライドして組立てます。

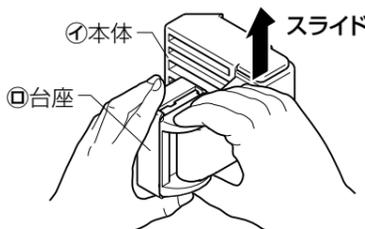
- ④部品がスムーズに動くか確認してください。

■操作方法(お施主様へ)

- 障子を閉める際は、指はさみ防止部品本体を回転させた状態で、障子进行操作してください。



- 指はさみ防止部品は、本体を上からスライドさせて、簡単に台座から取外すことができます。(取外す際は、台座を押さえながら行ってください。)



※指はさみ防止部品は、小さなお子さまのための安全補助部品です。部品を引っ張ったり、サッシを必要以上に強く閉めないでください。又、お子さまのいたずらなどへのご注意も忘れずお願いします。

- この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。
- この説明書は、取付け後、必ず施主様にお渡しください。

取付けされる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●誤った取付けを行うと指はさみ防止部品の機能が発揮されず、指などを挟んでケガをするおそれがあります。

取付け上のお願い

- 指はさみ防止部品の張付け面のホコリ・油・汚れなどをふき取ってください。
- 指はさみ防止部品は、平行になるように取付けてください。
- 縦枠には、縦枠用指はさみ防止部品をご使用ください。(裏面を参照ください。)

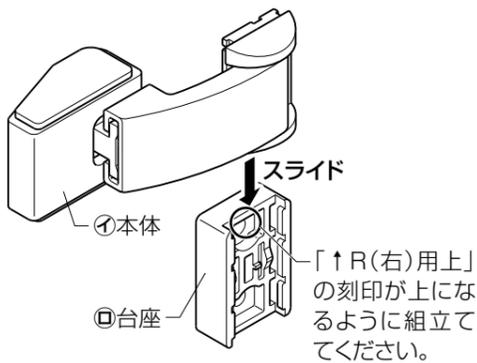
部品・ねじ一覧表

記号	㊦	㊧	㊨	㊩
姿図				
入数	1組	1個	1枚	1個

取付け順序

1 指はさみ防止部品の組立て

- ①㊦本体を㊧台座に、上からスライドさせて組立てます。(台座の上下に注意してください。)



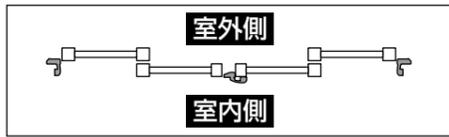
2 サッシへの指はさみ防止部品の取付け

- ①部品を取付ける高さを決めます。(縦枠用がある場合は、高さを合わせてください。)
 ※小さなお子さまの手の届かない(把手がある場合は、上部の干渉しない)ところに取付けてください。
 ②部品を取付ける面のホコリ・油・汚れなどをふき取ります。
 ※取付け向きは、A図を参照してください。

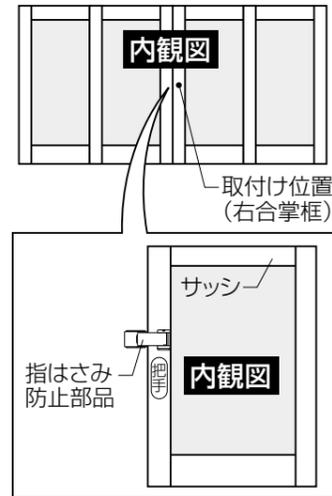
■A図 指はさみ防止部品取付け向き

㊦…指はさみ防止部品(縦枠用) ㊦…指はさみ防止部品(合掌用)

●4枚建て



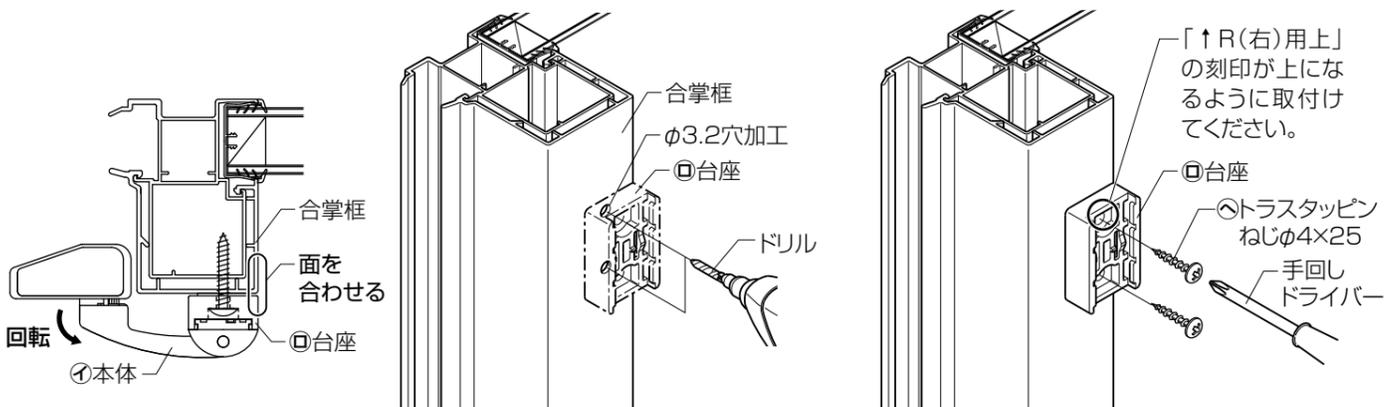
【サッシへの取付け位置】



- ③指はさみ防止部品を取付けてください。

取付け詳細

- ①㊦本体と㊧台座を組合わせたもので位置を出します。
- ②㊧台座の両面テープをはがし、㊧台座の側面と、合掌框の側面を合わせます。
- ③㊦本体を㊧台座よりスライドさせて外します。
- ④㊧台座を残した状態でケガキをして合掌框にφ3.2の下穴をあけます。
- ⑤㊧台座を㊦トラスタッピンねじで手締め固定します。
- ⑥㊦本体を㊧台座に上からスライドさせて組立てます。



- ④部品がスムーズに動くか確認してください。

操作方法(お施主様へ)

- 障子を閉める際は、指はさみ防止部品本体を回転させた状態で、障子进行操作してください。
- 指はさみ防止部品は、本体を上からスライドさせて、簡単に台座から取外すことができます。(取外す際は、台座を押さえながら行ってください。)

※指はさみ防止部品は、小さなお子さまのための安全補助部品です。部品を引っ張ったり、サッシを必要以上に強く閉めないでください。又、お子さまのいたずらなどへのご注意も忘れずをお願いします。

